

市民大学リレー講座 国際派しずおか人、 隣国を知る

市内5大学の専門家が、今注目される身近な国の文化や食、経済、日本との関係性に着目し、多彩な内容について講義します。グローバル化によってさまざまに変化する私たちの今を見つめ、未来について考えましょう。

第1回

9月15日(土)

静岡大学 小西 潤子 教授 (教育学部)
「ミクロネシアにおける日本語歌謡」

第2回

9月22日(土)

常葉学園大学 渋谷 恵 教授 (教育学部)
「アジアの教科書に見る子どもたち」

第3回

9月29日(土)

静岡英和学院大学短期大学部
堀江 信之 教授
(食物学科)
「食の文化と遺伝子多型」

第4回

10月6日(土)

東海大学
山田 吉彦 教授
(海洋学部)
「日本を取り巻く海洋情勢」

第5回

10月20日(土)

静岡県立大学
尹 大栄 (ユン テーヨン) 准教授
(経営情報学部)
「韓国企業はなぜこんなに元気なのか?」

定員 どなたでも80人

時間 午後2時から4時

受講料 無料

会場 アイセル21 (静岡市葵区東草深町3番18号)

申込方法 ハガキまたはFAXに①「市民大学リレー講座」、
②〒住所、③氏名、④電話番号、⑤年代を明記の上、
市役所生涯学習推進課へお申込みください。

締切日 8月27日(月) 締切日必着、多数の場合抽選

申込先 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 生涯学習推進課 FAX.054-221-1758

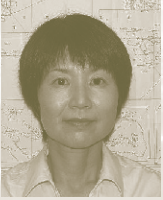
主催 静岡英和学院大学 / 静岡県立大学 / 静岡大学 / 東海大学 / 常葉学園大学 (50音順) / 静岡市

問い合わせ先 静岡市生涯学習推進課 TEL.054-221-1207

裏面をご覧ください

国際派しずおか人、隣国を知る

第1回 9月15日(土)

静岡大学 小西 潤子 教授 (教育学部)
「ミクロネシアにおける日本語歌謡」

日本ではあまり知られていませんが、ミクロネシアでは、現在でも日本語の演歌調の歌が歌われています。海洋文化論・文化人類学の視点から歌や踊りによるミクロネシアとの交流を見ながら、海のルートと循環するルーツのあり方を考えます。

第2回 9月22日(土)

常葉学園大学 渋谷 恵 教授 (教育学部)
「アジアの教科書に見る子どもたち」

子どもたちが使う教科書には、その国や地域の文化が表れています。日本を含むアジア6カ国(日本、韓国、中国、台湾、タイ、バングラデシュ)を対象に行った比較調査の結果をもとに、各国の教科書に反映された子ども観、家族観について紹介します。今回の講義では、特にタイの事例を中心に、実際に教科書を見ていただきながらお話ししたいと思います。

第3回 9月29日(土)

静岡英和学院大学短期大学部 堀江 信之 教授 (食物学科)
「食の文化と遺伝子多型」

2003年にヒトゲノムの全構造が解明され、現在ではDNAの個人差を示す遺伝子多型の研究が進んでいます。遺伝子多型とは、個人間での微細な遺伝情報の差異のことで、この差により目の色や血液型に違いがでできます。また、遺伝子多型には個人差の他に民族による差もあり、それは、それぞれの集団の食習慣や環境への適応の結果とも考えられます。最近、生活習慣病という言葉をよく聞きますが、その原因とされる太りやすさなども遺伝子多型の影響を受けると言われています。この講座では、ヒトの遺伝子が進化の過程でどのように変化してきたか、またそれが、食習慣や生活習慣病とどのように関わっているかについてお話ししたいと思います。

第4回 10月6日(土)

東海大学 山田 吉彦 教授 (海洋学部)
「日本を取り巻く海洋情勢」

日本は七カ国と管轄海域を接しています。この近隣国との海洋上の関係を解説すると共に日本の海洋政策を海底資源開発、海洋環境保護、海運、島嶼問題などについて解説します。

第5回 10月20日(土)

静岡県立大学 尹 大栄(ユンテーヨン) 准教授 (経営情報学部)
「韓国企業はなぜこんなに元気なのか?」

アジアでも、ヨーロッパでも、日本企業のプレゼンスの低落ぶりが著しい反面、韓国企業が大変元気である。街の広告看板や現地の人々の使用する製品の多くが、かつてはmade in Japanが溢れていたのに、最近はmade in Koreaに取って代わられている。この講演では、日本企業が弱くなった要因を分析し、韓国企業の「リスクのテイクとスピード経営」を可能にしている要因について事例を交えながら論じる。